



管理手順 ブロイラー – TL / AKTIVEドリンカー

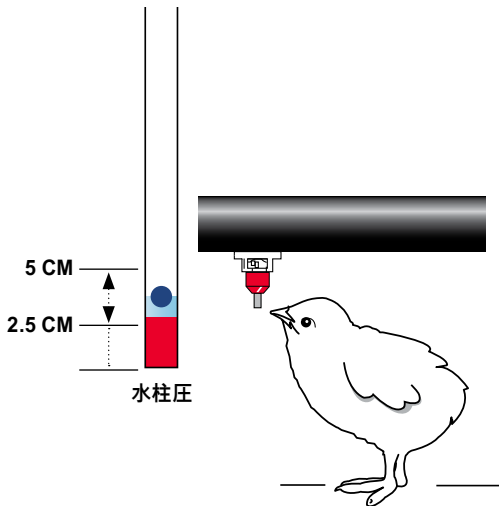


図1
鶏(雛)鳥の位置

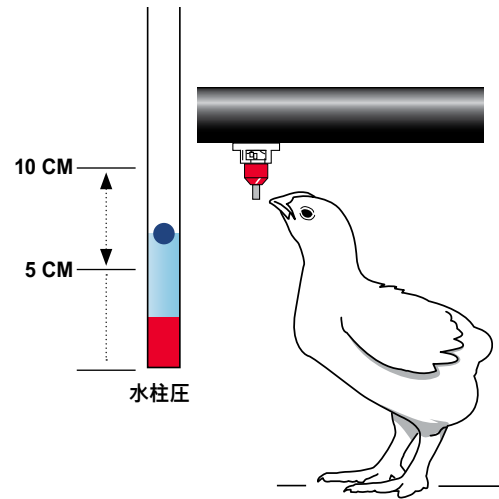


図2
14日齢以内

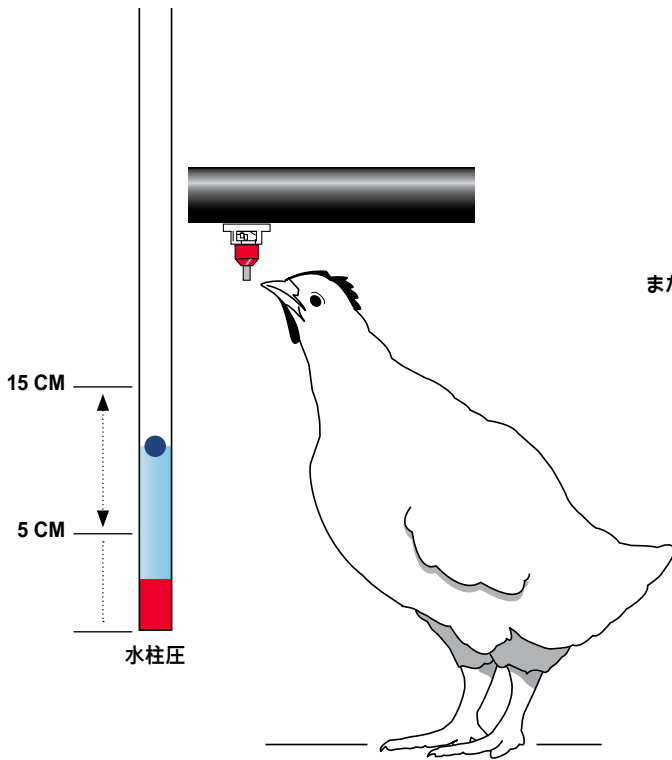


図3
28日齢以内

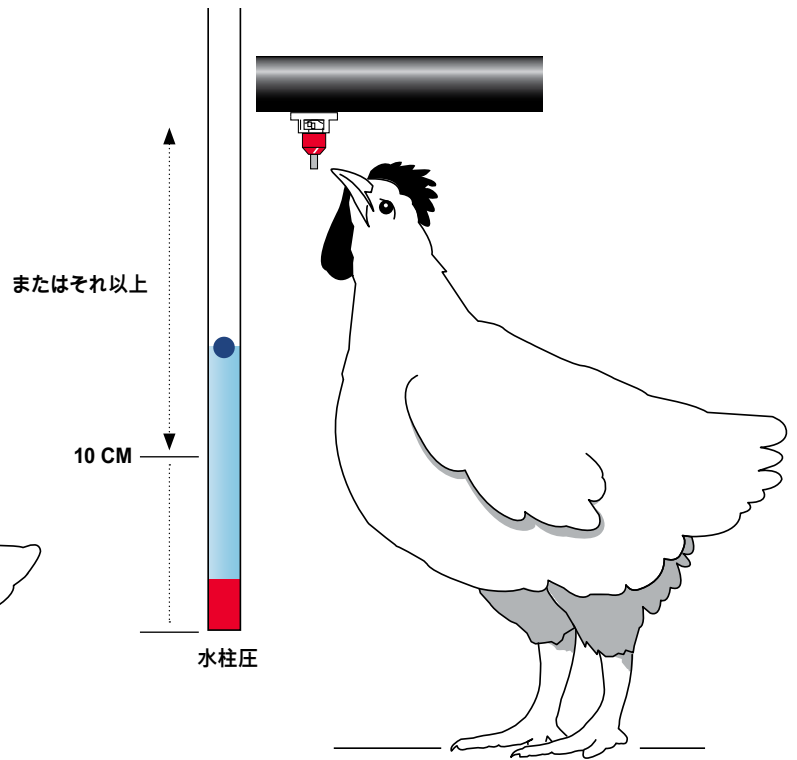


図4
28日齢以上

重要な動作原理

水柱圧は、作動時にドリンカーから排出される水量を決定します。水柱圧が高いと排水量が増加し、水柱圧が低いと排水量が減少します。給水ラインの真下の床面がほこりっぽく乾燥している場合は水柱圧を上げ、湿ったりした場合は水柱圧を下げます。

雛・鶏の導入前の手順

- ドリンカー給水ライン直下の敷料を水平にし、高/低スポットを排除します。
- レギュレーターを1日目の設定に調整します。前面の図1を参照してください。
- 各ドリンカーを手動でアクティブにして、システム全体に水が存在することを確認します。

雛・鶏の導入時の手順

- ドリンカー給水ラインの下に雛・鶏を放ちます。
- 1日目の設定に従って、ドリンカーラインの高さを微調整します。前面の図1を参照してください。
- レギュレーターとエンドアセンブリに水の存在を確認します。

生産サイクル手順

- 必要に応じて、ドリンカーラインの高さを調整します。床からドリンカーまでの正しい距離は、雛・鶏の自然な上向きドリンカー位置に基づいています。前面の図2、3、4を参照してください。
- 敷料の状態、換気プログラムなどに基づいて、図に示されている範囲内の水柱圧力設定を、その範囲内でより高いまたはより低い圧力に調整します。

傾斜した鶏舎のアプリケーション

- 指定された範囲の下限で水柱圧力を調整および維持します。敷料の状態が許容範囲である場合にのみ、圧力設定をより高く調整してください。

最良の管理と実践

- すべてのライザーチューブキャップが清潔で、空気を排出していることを確認してください。
- Ziggityのドリンカーリムーバルツールを使用して、定期的にドリンカーを取り外し、バイオフィームまたは洗殿物の蓄積の兆候がないか、キャップと計量ピンの領域を検査します。
- Ziggityのライザーチューブブラシを使用して、ライザーチューブを清掃し、水柱圧設定を監視できるようにします。

導入後の手順

次の手順を実行して、薬やビタミンなどを使用するたびに、ドリンカーと給水パイプラインからバイオフィームと残留物を取り除きます。

- システムの長さ30mごとに少なくとも1分間ドリンカーラインを洗い流します（フラッシュシステム）。
- 徹底的な洗浄を行うために必要なレベルと期間で、システム全体に過酸化水素ベースの製品を使用します。
- すべての洗浄剤と同様に、許容性と適切な手順については、獣医またはサービス担当者に相談してください。
- 洗浄剤の安全な使用に関することはメーカーの推奨事項に従ってください。

ポストプロダクションサイクル手順

- メーカーのガイドラインに従って、過酸化水素ベースの製品と水の混合物を給水パイプラインに充填します。放置してから、システムの長さ30mごとに少なくとも1分間高圧洗浄します。
- Ziggityのライザーチューブブラシですべてのライザーチューブを清掃します。
- すべてのライザーチューブキャップを取り外して清掃します。
- 水柱の圧力を1日目の設定に調整します。
- 凍結による損傷を防ぐために、レギュレーターインレットフラッシュバルブユニットとエンドアセンブリエンドキャップを取り外して、ドリンカーラインを排水します。

質問や懸念については、Ziggityの販売代理店にお問い合わせください。

警告-腐食性製品の使用は避けてください。

Ziggity製品を石油、フェノール、アルデヒドベースの製品、またはその他の一般的な腐食性製品と接触させないでください。このような腐食性製品との接触は、Ziggity製品の損傷または故障につながる可能性があります。さらに、積極的な塩素処理および/または酸性化プログラム（1 ppmを超えるおよび/または pH6未満）は、Ziggity製品の寿命を縮めます。この警告に従わないと、製品が化学的に損傷した場合に、Ziggity製品に適用される保証が無効になります。

家禽用給水システムのスペシャリスト



Ziggity Systems Inc.
101 Industrial Parkway East
Middlebury Indiana 46540-8549
USA
Tel: +1 574.825.5849 • Fax: +1 574.825.7674
www.ziggity.com